

平成29年度シラバス（現代文B）

学番78 新潟県立海洋高等学校

教科（科目）	現代文B	単位数	2単位	学年（コース）	2学年（全コース）
使用教科書	高等学校 標準現代文B（第一学習社）				
副教材等	常用漢字の12トライ（浜島書店）				

1. 学習目標

近代以降の様々な文章を読む能力を高めるとともに、ものの見方、感じ方、考え方を深め、進んで表現し読書することによって思考力や心情を豊かにする。

2. 指導の重点

- ①常用漢字の習得（読み、書き）を目指した指導。
- ②一般常識的言語知識の習得を目指した指導。
- ③文章を正確に読解する能力を高める。文章を書く能力を高める。

3. 学習計画

月	単元名	教材	学習活動（指導内容）	時間	評価方法
4 5	春課題テスト	春課題		1	<ul style="list-style-type: none"> ・授業態度 ・発問評価 ・指名音読 ・課題の提出 ・小テスト ・定期考査 ・ノートの提出
	自己を見つめる	「私」という「自分」 （鷺沢萌）	<ul style="list-style-type: none"> ・随想の読み方を習得する。 ・文章読解の基本的な手法を習得する。 ・自分らしく生きることについて思索を深める。 	3	
	小説を読む（一）	調律師のるみ子さん （いしいしんじ）	<ul style="list-style-type: none"> ・短編小説のおもしろさを味わい、鑑賞の仕方を学習する。 ・人物の心理の変化を表現に即して把握する力を養う。 	3	
一学期中間考査			<ul style="list-style-type: none"> ・復習と要点整理 	1 1	
6	小説を読む（一）	デューク（江國香織）	<ul style="list-style-type: none"> ・短編小説のおもしろさを味わい、鑑賞の仕方を学習する。 ・人物の心理の変化を表現に即して把握する力を養う。 	3	<ul style="list-style-type: none"> ・授業態度 ・発問評価 ・指名音読 ・課題の提出 ・小テスト ・定期考査 ・ノートの提出
	言葉と生活	情けは人の… （俵万智）	随想的な要素を持つ評論の読み方を学習する。	3	
	一学期末考査			<ul style="list-style-type: none"> ・復習と要点整理 	
7	言葉と生活	「マジ？」（高山宗東）	<ul style="list-style-type: none"> ・随想的な要素を持つ評論の読み方を習得する。 	3	<ul style="list-style-type: none"> ・授業態度 ・発問評価 ・指名音読 ・課題の提出 ・小テスト ・定期考査 ・ノートの提出
	詩を味わう	永訣の朝（宮沢賢治）	<ul style="list-style-type: none"> ・「マジ」という言葉の「語誌」を例として、言葉の意味の変遷について理解する。 ・近代詩の鑑賞の仕方を学ぶ。 ・作者の思いに迫り、自己の生き方に引きつけて考える。 	2	
	国語常識	表現の学習		1	
8	夏課題テスト	夏季課題		1	
9 10	小説を読む（二）	相棒（内海隆一郎）	<ul style="list-style-type: none"> ・現代小説のおもしろさを味わい、読解の仕方を習得する。 ・自分に引きつけながら読む態度を養う。 	3	<ul style="list-style-type: none"> ・授業態度 ・発問評価 ・指名音読 ・課題の提出 ・小テスト ・定期考査 ・ノートの提出
		ナイン（井上ひさし）	<ul style="list-style-type: none"> ・語り手の存在を意識しながら、全体の構成をつかむ。 ・人と人との関係について考える契機にする。 	4	
	二学期中間考査			<ul style="list-style-type: none"> ・復習と要点整理 	
	科学と情報	僕らの時代のメディア・リテラシー（森達也）	<ul style="list-style-type: none"> ・論理的な文章の読み方を習得する。 ・メディアを見る姿勢について考える。 	3	<ul style="list-style-type: none"> ・授業態度 ・発問評価 ・指名音読

11	小説を読む(三)	鼻 (芥川龍之介)	<ul style="list-style-type: none"> 近代の代表的な短編小説を読んで、読解力を養う。 主人公にとって「鼻」とは何であったかを考えさせる。 	5	<ul style="list-style-type: none"> 課題の提出 小テスト 定期考査 ノートの提出
	二学期末考査		<ul style="list-style-type: none"> 復習と要点整理 	1 1	
12	言語活動	短歌と俳句	<ul style="list-style-type: none"> 近現代の代表的な作者の作品を鑑賞し、自作の参考にする。 自らの言葉と感性をもと定型詩を創作する。相互に添削して共感度の高い作品に仕上げる。 	3 2	<ul style="list-style-type: none"> 授業態度 発問評価 指名音読 作品の提出
	1	冬課題テスト 小説を読む(三)	冬季課題 こころ (夏目漱石)	<ul style="list-style-type: none"> 近代の代表的な長編小説を読解する。 登場人物から考えたことを自分の言葉でまとめる。 	1 6
2	学年末考査		<ul style="list-style-type: none"> 復習と要点整理 	1	
3	実用の文章	東京タワー (田中哲男)	<ul style="list-style-type: none"> 実用的な文章の読み方を学び、自らの日常的な表現活動に生かす。 	1 2	<ul style="list-style-type: none"> 授業態度 発問評価 指名音読 課題の提出 小テスト レポートの提出
	言語活動	国語常識の学習	<ul style="list-style-type: none"> 身近な言語表現への意識を高める。 類義語、対義語、敬語等の言語常識を習得する。 情報を収集し、意見文を書く方法を習得する。 自らの問題意識を絞り込んだテーマを設定し、それについての自分の意見をしっかりと述べる。 	2	
		意見文の書き方	<ul style="list-style-type: none"> 要約のしかたを習得する。 筆者の主張を的確に読解し、それを簡潔にまとめて表現する。 	2	
		要約のしかた	<ul style="list-style-type: none"> 要約のしかたを習得する。 筆者の主張を的確に読解し、それを簡潔にまとめて表現する。 	2	

計 64 時間 (55 分授業)

4. 課題・提出物等

- ・1年次に引き続き「常用漢字の12トライ」より漢字小テストを実施する。
- ・長期休業中課題は別途指示する。課題テストを行い、各学期の評価に含む。
- ・課題等の提出は単位認定の必須条件とする。

5. 評価規準と評価方法

評価は以下の5つを総合的に判断して行う。

評価の観点				
a. 関心・意欲・態度	b. 話す・聞く能力	c. 書く能力	d. 読む能力	e. 知識・理解
国語で理解し表現する力を進んで高めるとともに、国語を尊重して其の向上を図ろうとしている。 ・授業態度 ・課題提出 ・出席状況	目的や場面に応じ、筋道を立てて話したり的確に聞き取ったりする。自分の考えを深め、発展させている。 ・発問評価 ・授業態度	必要な情報を用い、相手や目的、課題に応じた適切な表現による文章を書き、自分の考えを深め、発展させている。 ・感想文、意見文提出 ・課題、ノート提出 ・定期考査	近代以降の文章を的確に読み取ったり、目的に応じて幅広く読んだりして、自分の考えを深め、発展させている。 ・指名音読 ・課題の完成度 ・定期考査	表現と理解に役立てるための音声・文法・表記・語句・語彙・漢字等を理解し、知識を身に付けている。 ・課題テスト ・定期考査 ・小テスト

6. 担当者から

1年次より単位数が少ない分、自主的な読書や漢字検定等を意識した漢字練習など、「進んで高める」を自分に課しましょう。
 担当 草住公一